

# 今週のモーニングセミナー報告

令和6年2月7日(水)の講話 <第977回>

テーマ：波乱万丈を楽しんで今

香川県高松南倫理法人会 会員 CHIRO オーナー 天野千寿子 様

(松浦 清貴 会長) 今日朝早くからご出席頂きありがとうございます。今月の誕生日プレゼント(名前を読み上げ)三谷精子さん。朝礼マスター認定者の表彰授与：桑島さん昌山さん。それぞれ一言挨拶。料理付きの長女が中学三年で受験生。石田高校の生活デザイン科に自己推薦で公立高校の発表。嬉しい、ハラハラする気持ち受験生の親の気持ちが分かりました。講話者、天野さんの紹介。今回で三回目の笑い声もう一度実践しませんか～ 『アッハッハッハ～アッハッハッハ～アッハッハッハ～アッハッハッハ～アッハッハッハ～』 元気いっぱい～東かがわ市のスローガン：『明るく、楽しく、自己革新、今日も元気、スマイル東かがわ市～』

(天野 千寿子 高松南会員) 口下手で人見知りの性格ですが、最後まで頑張ります。自己紹介、58才長女28才孫一人、長男24才、三人とワンチャン。中学へはどうしても嫌いな人が居て私立の女子中学へ進学。小さい時からいじめにあっていた。小学校の時は外で遊ぶのが好きで男子と仲良く外で遊ぶあの子は～可愛げがないと言われ。母と学校側に呼び出されて、「結構です～」と返事。父親が迎えに来てくれる。父は急に旅行に行こうなどと言って連れ行ってくれた。家では厳しい親で、物差しでピシーッ、ミカンを投げられる。自分の意見を言うのは控えて、親の前ではいい子で居るように。中学校でもいじめにあう。17人のクラス、16対1でみんな一斉に円になって一人前を向いてお弁当を食べてた。母に相談すると「行かなかったら、負けになる～貴方は負けるのが嫌いでしょう～」それでも登校。いじめられた本人しか分からない。グループを作る女子、そんな女子は本当に怖いな～。大学進学は父親の意見もあり、大阪芸術大学へ。大学が田舎だったのでラッキーでした。両親から離れて大学生活はのびのびと。卒業後帰省しなさいと言われ、地元で見かけたバイト募集のチラシから。ブティックに勤務。半年で店長。家は門限12時までと厳しかった。12時10分前か20分前には帰るものだと叱られる。そこでみんなに質問です。「私はバツ1でしょうか？バツ2でしょうか？バツ3でしょうか？」正解はバツ3です。26歳の時最初の結婚。お酒飲むと暴れる夫～離婚。2番目の夫とは妊娠して両親は反対だったがくできちゃった婚>嫉妬心のすごい人で、「どこへ行ってたんだ～」毎回。暴力を振るわれる。そのころピアノ教室のピアノが実家にあるので実家に通い、母が精神病になる。包丁も持ち出して殺しに来る。昼間は普通、夜になると包丁をもって私を殺しに来る。親の子離れができてなかった、子供も親離れができてなかった。長女が高校生の時、再びシングルマザーに。ピアノを弾きに行ってきたお店の人に紹介されて3人目の人と出会う。3回目の出会いが結婚。その夫の千葉のマンションは、足の踏み場もない3LDK。その方とは3年。思うに相手が一方的に問題があるのでなく、自分の方にも問題がある。私が気ままなんでしょう。その後立ち飲み屋の雇われ店長、二軒目をCHIROというバーをやっています。倫理法人会へは2回目の入会。母校のPTA会長を3年。卒業式のスピーチ。悲しい事辛い事全部意味がある、意味があるから大丈夫。乗り越えられる。

担当者：赤山 芳隆

天野さんの話

小学生でいじめにあった。女子と遊ぶより男子とドッチボールなどをして遊ぶ方が好きで妬まれたりした。中学生の時もいじめられていた子を助けたのが原因でいじめにあう。社会人になったが門限があり夜遅くに帰宅すると父が玄関に仁王立ちしていた。そんな家を早く出たくて結婚した。バツ3です。1回目は酒癖悪く酔うと暴力をふるう人だった。2人目の人との間には子供ができてきちゃった結婚したが暴力をふるう人だったので離婚した。そのとき母が精神の病になり殺されかけそうになり、父もおかしくなった。親を憎んだ。3人目は疲れ果てている自分を養ってくれるのなら誰でもいいと思ってしまい結婚したが離婚した。今は立ち飲みバーを経営している。2店舗目も出したりとノリがある人だなあと思いました。倫理は以前入会していたが退会して昨年、ご縁があって復帰する。悲しいこともあるがすべてに意味があって大丈夫、大丈夫と思っていますと話されたのが印象に残りました。講話ありがとうございます。

会長：松浦 清貴

出席社数 25社 25名

次回のご案内

(モーニングセミナー)

日時：2月14日(水) 6:00～7:00 会場：南新町自治会館2階

テーマ：人生百年時代をハッピーに生きる

講話者：香川県高松南倫理法人会 幹事

(一社)四国ライフエンディング協会 代表理事 十川美加

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)